

2018年6月19日

千葉市長 熊谷俊人 様
千葉市教育長 磯野和美 様

日本共産党千葉市議会議員団

学校施設の安全確認及び市民の安全確保に関する緊急の申し入れ

日頃、千葉市政の発展と児童生徒の健全育成に対するご努力に、心より敬意を表します。

さて、昨日午前7時58分ごろ、大阪北部で発生した強い地震により、2府4県（大阪、京都、兵庫、滋賀、三重、奈良）では、4人が死亡、307人が負傷するという大きな被害が起きています。

被害の詳細は、今後さらに明らかになると思われませんが、特に重大な問題として受け止めなければならないのは、高槻市の市立寿栄小学校のプールの外壁が倒れたことにより、9歳の女兒が下敷きとなって死亡したことです。

全国の保護者、行政、教育関係者に大きな衝撃を与えただけでなく、自らの問題として、施設の総点検や対応が迫られることになったと考えます。

公共施設の耐震性を高め、市民の安全を確保することはもとより、子どもたちが1日の多くの時間を過ごす場である学校施設は、なによりも優先して安全性を確保する必要があります。

日本共産党市議団は、この度の地震災害と痛ましい犠牲を教訓に、千葉市が子どもと市民の安全を確保するために、学校施設の安全点検を至急実施するとともに、必要な改修・改善・補強を実施するため、下記について申し入れを行います。

記

1. ブロック塀・外壁等、学校施設及び通学路の安全点検を至急実施し、改修・改善・補強など必要な対応を図ること。
2. 感震ブレーカー設置や家具転倒防止金具の取り付けを飛躍的に進めるため、市としての対応策を強化すること。

以上